

教科名	公民	科目	公共	単位	2単位
-----	----	----	----	----	-----

1. 教科書および副教材・参考書

高等学校 新公共 (第一学習社)
最新公共資料集 2023 (第一学習社)

2. 授業の目標および内容

政治・経済の単元を中心に教科書の内容を満遍なく学習します。日々変化する社会情勢を授業内容に織り込みながら、現代社会を生きていくうえで必要な基礎的知識の習得と大学受験に向けた実力の養成を目標とします。知識の単純な暗記に終わらせず、思考力・判断力を養っていくよう努めます。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	期末 3月
学力試験				2月	

4. 内容・難易度について

- ① 定期試験：100点満点で出題します。
範囲を定め、教科書・副教材の内容を中心に出題します。
- ② 学力試験：歴史総合、地理総合、公共計 100点満点で出題します。
既習内容からの出題となりますが、応用力をつける問題が中心となります。

5. 課題・補習について

行わない予定です。個別に質問に対応します。

6. 評価の視点

定期テストの点数を基本に、平常点（提出物、学力テストなど）を含め、総合的に評価点を算出します。

7. 授業計画

学期	試験	単元	学習内容	備考
1	1	A 公共の扉	(1) 公共的な空間をつくる私たち 社会に生きる私たち／個人の尊厳と自主・自律 多様性と共通性／伝統文化とのかかわり 自立した主体をめざして (2) 公共的な空間における人間としてのあり方生き方 人間と社会のあり方についての見方・考え方	
	2	B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	(3) 公共的な空間における基本的原理 人間の尊厳と平等, 個人の尊重／民主主義と法の支配／自由・権利と責任・義務／日本国憲法に生きる基本的原理 (1) 法的な主体となる私たち ・法や規範の意義と役割 私たちと法／法と基本的人権／自由に生きる 権利と法・規範／平等に生きる権利と法・規範／安全で豊かに生きる権利と法・規範／法をよりよいものにするための権利	
2	1		・契約と消費者の権利・責任 さまざまな契約と法／消費者の権利と責任 ・司法参加の意義 裁判所と司法／国民の司法参加	
	2		(2) 政治的な主体となる私たち ・政治参加と公正な世論形成 私たちと選挙／選挙の現状と政治参加／世論の形成と政治参加／国会と立法／内閣と行政／地方自治と住民福祉	
3	末		・国際社会と国家主権 国家と国際法／国境と領土問題／国際連合の役割と課題 ・日本の安全保障と防衛 平和主義と安全保障／日本の安全保障体制の変容／核兵器の廃絶と国際平和 ・国際社会の変化と日本の役割 今日の国際社会／人権・民族問題と地域紛争／国際社会における日本の役割	

※公共特有分野及び政治分野を学習し、2年次の経済分野の学習につなげます。